二月宝生会　月浪能

二月十四日（日）
午後一時始
開場　十二時
於　宝生能楽堂

13:00

仕舞
難波　三川淳雄
羽衣（クセ）　登坂武雄
春日龍神　佐野登

高橋亘
宝生和英
辰巳満次郎
野月聡

13:15

東（シテ）佐野由於

北

ワキ　宝生欣哉
ワキツレ　御厨誠吾
〃　小林克都
間　三宅右矩

後見
前田尚廣
高橋亘

地謡
澤田宏司
水上優
大友順
金森秀祥
亀井保雄
中村孝太郎
東川光夫

大鼓　柿原光博
小鼓　飯田清一

笛　藤田貴寛

15:00

昆布売

三宅　右近

三宅　近成

〈休憩十五分〉

15:25

昭君

ツレ　和久荘太郎
子方　内藤瑞駿
シテ　金井雄資

ワキ　則久英志
間　前田晃一

後見
朝倉俊樹
野月聡

地謡
小倉伸二郎
小倉健太郎
山内崇生
藤井雅之
田崎隆三
大坪喜美雄
辰巳満次郎

大鼓　亀井広忠
小鼓　曽和正博

太鼓　徳田宗久
笛　栗林祐輔

終演予定十六時三十五分頃

演目の解説

能「東北」（とうぼく）

都へ上った僧は、旅の東北院の和泉式部の花の名を聞いて、東北院の女性に和歌を乞う。すると、泉式部の霊が現れ、和歌の徳を讃え、懐かしい梅の花の香りに誘われて、式部の霊は梅の木の下に消え失せます。

能「昭君」（しょうくん）

漢王は胡国との戦に疲れ、互いに美女一人を贈ることで和睦することを約束する。王は美姫を描かせ、絵に描かれた美女に皆が画家に賄賂を送る。王は美姫を選び、胡国へ送られる。昭君は、王の命令で、胡国へ送られる。昭君は、王の命令で、胡国へ送られる。昭君は、王の命令で